

## 交野市教育大綱（案）について

- 前回の総合教育会議では、「教育大綱（改正素案）」をご確認いただいたうえで、様々なご意見を頂きました。
- 「基本理念」については、意見等もなかったことから、改正素案のままとしています。
- 意見が多かった6つの「基本方針」の内容については、次のとおり対応しました。また、別途事務局にて、全体の文面の調整を行いました。

## (1) 委員の意見と対応

基本方針 (現行大綱の表現)		主な委員の意見	対応内容
1	誰もが希望と安心をもって学べる環境の創出	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 「教育の機会均等の確保」という意図を明確にすべき。</li> <li>● 「いじめの未然防止」という表現の修正。</li> <li>● 「複雑化する家庭環境」を明記することは良い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 登下校時の安全確保に係る記載を方針4へ移動</li> <li>● 関係項目の文言修正</li> </ul>
2	情（こころ）を育み、確かな学びの実感	<ul style="list-style-type: none"> <li>● キャリア教育を明記すべき。</li> <li>● 教育現場におけるICT活用は重要である。</li> <li>● 「情報活用能力や倫理観」、「幅広い年齢の子どもたちの交流」を明記することは良い。</li> <li>● 義務教育学校の考え方を記載すべき。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● キャリア教育の追加</li> <li>● 義務教育学校を意識した文言整理</li> <li>● 関連項目の追記修正</li> </ul>
3	質の高い教育環境の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 「指導手法」という文言は修正すべき。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 「指導の在り方」に戻す</li> </ul>
4	誰もが集い、地域みんな子どもたちを支える学校の実現	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 方針1との関係から、登下校時の安全確保は、地域で支える観点から、方針4に位置付けるべき。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 子どもの安全・安心を、地域みんなで進めていく、という趣旨で整理</li> </ul>
5	自然と歴史を通じたまちの発見	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 私部城跡の保存を明記すべき。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 関連項目の追記修正</li> </ul>
6	生涯を通じたスポーツ・文化の振興	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 総合型地域スポーツクラブについて記載すべき。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 関連項目の追記修正</li> </ul>

## (2) 事務局による調整

① 次の「基本方針」について、表現を見直しました。

	表現		方針の趣旨
	現行の大綱	今回の改定案	
1	誰もが希望と安心をもって学べる環境の創出	誰もが希望と安心をもって学べる教育環境の創出	「学びのセーフティネット」の構築により「教育機会の均等」を図り、「希望と安心」が確保された教育環境を目指す。
4	誰もが集い、地域みんな で子どもたちを支える 学校の実現	地域で子どもの安全・安心 を支える教育環境の実現	地域の力を結集した学校(コミュニティスクール)を目指すとともに、地域との連携により、子どもの安全確保を進める。

② 基本方針 3「質の高い教育環境の整備」について、幼児教育（就学前教育）から小中一貫教育までの「学びの連続性」を、より明確化する観点から、現行の教育大綱にある文章を、一部復活させています（改正素案では削除していた部分）。

③ 基本方針 3「質の高い教育環境の整備」について、記載されていた「学校規模適正化基本計画」等の具体的な計画は、「関連する取組み」に記載しました。